

口オーク

オークは、人里近くの、洞穴などに、集団で住んでいました。

小鬼科の哺乳類で、顔は豚のよう、体は、もちのような筋肉質のヒューマンです。

時折、民家に現れて、人間の子供を、襲ったりします。

オークは、ゴブリンと同じく、人間の子供をさらったり、奴隸として使ったりします。

社会に出て行つた、オークは、シャツが似合うことより、街に紛れ込みます。

ビジネスの世界では、ゴブリンよりは、上級職に着くでしょう。

身長1.2m~1.6m 時折、規格外の、3m近くなる、オークも。

信仰 精霊は、古き火の神、イフリートを、わずかに信仰する。都市に出て行つた、オークは、ベアードを信仰するものも。神については、無神論。都市にでた、オークは、商売の神を信仰するとか。

魔法 未文化のオークでは、火を崇め賛える。よって、現実的で、魔法は使わない。

装備 未文化のオークは、腰巻に、盾と槍など、都市に出たオークは、スーツを着る。